

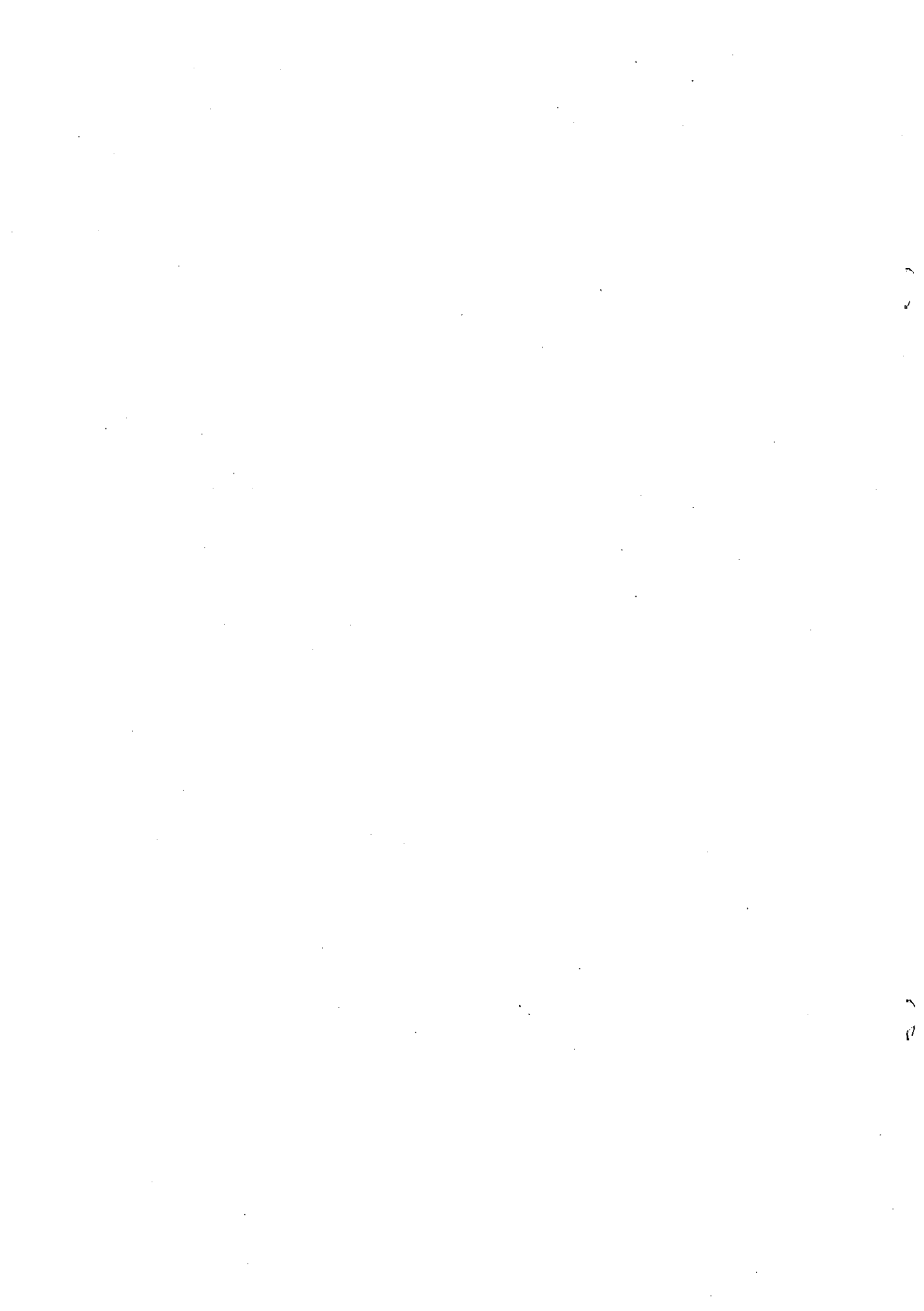
福祉生活病院常任委員会資料

(平成29年6月28日)

【件名】

- 1 中央病院建替整備工事の進捗状況等について（病院局総務課）…………… 1

病 院 局



中央病院建替整備工事の進捗状況等について

平成29年6月28日
病院局総務課

平成29年6月現在の中央病院建替整備工事の進捗状況について報告します。

記

1 進捗状況

- 4月中に杭工事を完了し、現在施工中の基礎工事は7月中旬に完了する予定
- 現在、免震装置設置工事に着手しており、7月中旬からは柱や梁等の鉄骨工事に着手する予定

現場状況写真 (H29.6.17撮影)



2 全体の進捗予定

区 分		H28	H29	H30	計
工事 進 捗	出来高割合	5.5%	73.1%	21.4%	100.0%
	主な内容	・材料調達 ・杭打ち ・基礎工事 着手	・H29.8頃、免震装置設置完了 ・以降立上げ(躯体完成)	・内装仕上げ ・設備工事仕上げ	・H30.9完成後、引越 ・H30.12オープン
継続費(新病院建設)		18.0億円	191.4億円	57.2億円	266.6億円

3 スケジュール (予定)

(1) 当面

時期	H28		H29					
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
内容	← 杭工事 →							
	← 基礎工事 →			← 免震装置設置工事(1階) →				
	← 鉄骨工事(1階から順次立上げ) →							

(2) 全体

区 分	H28	H29	H30	H31	H32
新病院建設工事 (本館新築)	8~9月		9月 12月 ← オープン → 10月 12月		
(外来棟先行改修)				12月 7月 ← →	
外来棟改修(本格改修)				8月	3月 ← →
本館解体・駐車場整備					

中央病院の建替による医療の高度化

機能の強化

○東部保健医療圏で高度・先進的な医療を提供できる500床以上の中核病院として中央病院の機能を強化

施設の概要

- 場 所 鳥取市江津(現在地(国道寄り)での建替)
- 病床数 518床(一般504床、結核10床、感染症4床)※現在431床
- 構 造 鉄骨造等(地震に強い免震構造を採用) ○延床面積 53,090㎡
- 階構成 11階建(エントランス1階、外来2~3階、病棟4~11階)

スケジュール

H28.9~H30.9 本館工事
H30.12 オープン
※外来棟改修、本館解体等はH30.10~H33.3

特 徴

1 救命救急医療の強化

- ①救命救急センターの充実(14床→20床)
- ②屋上ヘリポートと救命救急センターをエレベータで直結
- ③集中治療室(ICU 0床→6床)及び高度治療室(HCU 16床)を手術室に隣接配置
- ④24時間体制で急性心筋梗塞及び脳卒中治療が可能な「心臓病センター」及び「脳卒中センター」各45床

2 周産期母子医療の強化

- ①新生児集中治療室(NICU)-回復治療室(GCU)を倍増(各6床→各12床)
- ②母体胎児集中治療室(MFICU)を増床(2床→3床)

3 手術室の充実・強化

- 血管X線撮影装置を備え、カテーテルを使う内科的治療と外科的手術が、連続・安全に行える「ハイブリッド手術室」の新設 等

4 がん医療の強化

- ①東部保健医療圏で不足している「緩和ケア病床(10床)」を新設
- ②白血病等、血液疾患に対応した無菌病室(クリーンルーム)を増床(11床→22床)
- ③正常な細胞を極力傷つけず照射できる「強度変調放射線治療機(IMRT)」の導入
- ④がんの早期診断に有効な「PET-CT」の導入
- ⑤化学療法室の充実(8床→20床)

